

黒島小中学校だより ～^{しゅうぶん}秋分の頃

輝け！はじけろ！最後の運動場で心をつに ～町民・小中学校合同運動会～

「秋分」は、暦で秋の真ん中にあたり、昼と夜の長さがちょうど同じになります。10月の初旬までをいい、彼岸花が野に咲き乱れます。去る9月24日は、お天気が心配されましたが、皆の願いが通じたのか爽やかな中に、多くの町民や島外の方の参加をいただいて盛大に運動会を実施することができました。

開会式での悠斗くん、淳平くんの元気なあいさつ、保育園児のかわいい中にもひたむきな姿、創作ヒップホップダンス「やってみよう！」は素晴らしかったですね。子ども達の可能性を感じましたし、飛び入りで参加した優作くんの度胸にはびっくりしました。中学生が夏休み中の時間を利用して企画し、小学生のアイデアを加えながら練習してきた応援合戦、保護者と子ども達との息の合った競技に声援や笑顔が満ちていました。閉会式での明日香さんのあいさつには最後の運動会への思いが感じられ感心しました。児童生徒は競技・演技に加え、係の仕事でも大忙しでした。

地域競技でも、それぞれの衣装に目を奪われた婦人会のかかし音頭、各年代別の「パン食い競争」「お宝は何でしょう」等、温かい中にも笑いがあふれていました。「町民対抗タイヤ引きレース」は一転、笑いの中にも意地がぶつかり迫力がありました。ご支援・ご参加・ご声援いただいた生涯学習推進委員会の皆様をはじめ町民の皆様に感謝申し上げます。



9がつ24にちにうんどうかいがありました。一ばんたのしかったのは、かけっこです。はしったらかぜがきてきもちいいからです。二ばんめは、おやこきょうぎです。おかあさんとはしるのがたのしかったです。三ばんめは、つなひきです。つなひきは、ロープがかたかったです。

うんどうかいは、めっちゃくちやたのしかったです。

（小1年：淳平さん）

今日は、こうして無事に運動会を終えることができました。今年は、この校舎、そしてこのグラウンドでの最後の運動会でした。今年は、不便で大変なところもありましたが、その分皆で一生懸命考え、協力することができて、本当によかったと思っています。皆さんは今、どういう気持ちですか。勝って「嬉しかった」、負けて「悔しかった」などの気持ちがあると思います。しかし、こういう気持ちがあるのは、皆さんが運動会に向けて、必死に取り組んできたからだと思います。私は、この運動会を通して、今までより小中学生の気持ちや絆が団結したと思っています。「輝け！はじけろ！最後の運動場で心をつに」というスローガンのもと、赤白皆で最後の運動会を成功させることができ、とてもいい思い出になったと思います。

最後に、今まで指導してくださった先生方、会場設営、お弁当など今日のために沢山の準備をしてくださった保護者の皆さん、そして、運動会を共に盛り上げてくださった地域の皆さん、皆さんの温かい声援のおかげで、私たちはここまで頑張ることができました。本当にありがとうございました。

（最後のあいさつより：中3年 明日香さん）

